



研究会・研修会等への

報告者・講師の派遣

(平成十九年十月～十二月)

○「北海学園大学市民講座」

主 催 北海学園大学
と き 平成19年10月20日
テ ー マ 道産米の歴史
講 演 太田原高昭
(当研究所・所長)

○「平成19年度根釧農試酪農フォーラム」

主 催 道立根釧農業試験場
と き 平成19年11月1日
テ ー マ 近年の情勢変化から北海道酪農の進路を考える
講 演 黒澤不二男
(当研究所・常務)

○「わが村は美しく―北海道」運動宗谷地方セミナー

主 催 北海道開発局稚内開発建設部
と き 平成19年11月8日
テ ー マ 「わが村」で出会った魅力ある人々
講 演 黒澤不二男
(当研究所・常務)

○「十勝畑作研究会設立大会セミナー」

主 催 十勝畑作研究会・十勝農協連
と き 平成19年11月16日
テ ー マ 近年の情勢変化の中から十勝畑作農業を考える

講 演 黒澤不二男

(当研究所・常務)
○「わが村は美しく運動講演会」
主 催 北海道開発局帯広開発建設部
と き 平成19年11月22日
テ ー マ 特産物を活かした地域振興
講 演 太田原高昭
(当研究所・所長)

講 演 太田原高昭

(当研究所・所長)
○「平成19年度経営改善研修会」
主 催 芦別経営改善支援センター
と き 平成19年11月26日
テ ー マ みんなで考えみんなで参加―地域再生と活性化
話題提供 黒澤不二男
(当研究所・常務)

と き 平成19年11月30日

主 催 北海道立北見農業試験場100周年記念講演会
場 北海学園大学
と き 平成19年11月30日
テ ー マ オホーツク農業の課題と展望
講 演 太田原高昭
(当研究所・所長)

○「ニューリーダー養成研修」

主 催 北海道立農業大学校
と き 平成19年12月5日
テ ー マ 経営実態調査の重要性
講 演 奈良 孝一
(当研究所・研究部長)

○「平成19年度釧路生協会」

主 催 生活協同組合コープさっぽろ
と き 平成19年12月6日
テ ー マ 協同組合としての生協の可能性
講 演 太田原高昭
(当研究所・所長)

○「平成19年度幕別農村アカデミー」

主 催 幕別農業振興公社
と き 平成19年12月11日
テ ー マ 畑作をめぐる情勢変化と幕別農業の方向
講 演 黒澤不二男
(当研究所・常務)

○「コープさっぽろ農業賞フォーラム」

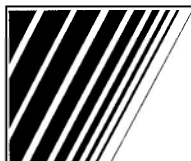
主 催 生活協同組合コープさっぽろ
と き 平成19年12月11日
テ ー マ 食の安全・安心と生協交流
コーディネーター 太田原高昭
(当研究所・所長)

○「地域開発計画管理Ⅱ」

主 催 (独法)国際協力機構北海道支所(札幌)
と き 平成19年10月10日
テ ー マ 農協の仕組みと制度
講 義 奈良 孝一
(当研究所・研究部長)

○「専修大学北海道短期大学創立40年記念シンポジウム」

主 催 専修大学北海道短期大学
と き 平成19年10月13日
テ ー マ 飽食と飢餓―北海道農業を考える
講 演 藤田 久雄
(当研究所・理事長)



DATA FILE

関連事項 / DATA

東京農業大学
〒156-8502
東京都世田谷区桜丘1 -1 -1
☎ 03(5477)2352
FAX 03(5477)2621

新函館農業協同組合 八雲基幹支店
〒049-3112
北海道八雲町末広町161
☎ 0137(62)2121
FAX 0137(63)4324

八雲町
〒049-3192
北海道八雲町住初町138
☎ 0137(62)2111
FAX 0137(62)2120

渡島農業改良普及センター渡島北部支所
〒049-3106
北海道八雲町富士見町130
☎ 0137(62)2496
FAX 0137(62)2748

(社)北海道地域農業研究所
〒060-0004
札幌市中央区北4条西7丁目1
☎ 011(281)2566
FAX 011(281)2707
HP: <http://www.chiikinouken.or.jp>

○「平成19年度函館生協会」

主催 生活協同組合コープ

さつぼろ

とき 平成19年12月11日

テーマ 協同組合としての生協

の可能性

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)

○「平成19年度旭川生協会」

主催 生活協同組合コープ

さつぼろ

とき 平成19年12月13日

テーマ 協同組合としての生協

の可能性

講演 太田原高昭

(当研究所・所長)



編集後記

●アメリカのサブプライム危機による世界同時株安・原油高・小麦・トウモロコシ等穀物価格の上昇に伴う食料品・日用品の値上がり等急激な物価上昇により庶民の生活は急速に悪化しています。

いま争点となつていているガソリン税問題、延長期間・税率・一

般財源化も含めて国会で与野党の徹底議論が必要ですが、四月以降国民に無用な混乱を与える事だけは絶対に回避してもらいたいものです。

●二年半十回にわたり連載され好評を博してきた「手習い」イギリス文化論も最終回を迎えました。筆者の小林国之さんに感謝するとともに今後のご活躍をご期待いたします。

また、農村体験をもとに執筆をいただいた新田みゆきさんの「農業に魅せられて」も最終回となりました。

今後機会があれば投稿をお願いいたします。

⇓ ⇓ ⇓
〈前号第67号に誤記がありましたのでお詫びし訂正いたします。〉

観察 2 ページ上段10行目

20 ↓ 10

3 ページ上段7行目

20 ↓ 10

特集 25 ページ上段17行目

一万二、〇〇〇千円 ↓

一万二、〇〇〇円